学校番号	309

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	フードデザイン	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「フードデザイン Food Changes LIFE」　（教育図書出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

食生活に関わるさまざまな知識・技術を身につけ、日常生活のなかで工夫し、健康的で持続可能な食生活を送ることができる力を実践的な学びを通して養いましょう。また環境と食生活についても情報を収集・整理して、どのような取り組みができるのかを考えましょう。

2　学習の到達目標

家庭の生活に関わる実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、食生活を総合的にデザインするとともに食育を推進し、食生活の充実向上するために必要な資質・能力を育成することを目指す。
(1)栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
(2)食生活の現状から食生活全般に関する課題を発見し、合理的かつ創造的に解決する力を養う。
(3) 食生活の充実向上を目指して自ら学び、食生活の総合的なデザインと食育の推進に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	栄養、食品、献立、調理、テーブルコーディネートなどに関する知識を体系的に理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	食生活の現状から食生活全般に関する課題を見出し思考を深め、食生活の充実向上をめざし合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	食生活に関する諸問題に関心をもち自ら学び、食育の推進に向けて、積極的に取り組もうとする態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	健康と食生活	①　食事の意義と役割 ②　食を取り巻く現状 1. 青年期の食生活 2. 食生活の変化 ー食の外部化の進行 3. 現代の食生活の課題 4. 栄養素等の摂取状況 5. 食品の流通と変化〞	a:食事の役割や共食の意義を理解している。 b:青年期の食生活について考え、食生活の変化と外部化, 栄養素の摂取量の摂取状況や食生活と生活習慣病の関係について理解している。	プリント 定期テスト	プリント グループワーク (発表)	プリント
	栄養素と食品	①　栄養素と消化・吸収 ②　各栄養素のはたらき ③　食品とその特徴 ④　何をどれだけ食べる？	a:からだの構成成分と栄養素の基礎知識を身につけている。 b:加工食品を含む食品の特徴, 調理上の性質について理解し、自分や家族の健康のために活用しようとしている。 c:ライフステージに応じた食事計画をを立てる力を身につけている。			
2学期	食品の選択と取り扱い	①　食品選択のコツ ②　食品の衛生と安全 ③　食の安全を考えて選ぼう	a:生鮮食品の選び方のコツや加工食品の表示を読み解く技術を身につけ、日常生活に活用することができる。 b:食物アレルギーや食中毒について知り、リスクを減らす技術を身につけている。 c:食品の安全を守るさまざまな制度があることを理解している。	定期テスト	プリント 定期テスト	プリント
	献立と調理	①なぜ調理するのか ②調理操作と調理器具 ③献立を立ててみよう ④調理実習	a:安全性・栄養性、おいしさの面から調理の目的を理解し、さまざまな調理操作を試して、取り組もうとしている。 b:食事のテーマに応じた献立作成、食材の選択と調理、テーブルコーディネート方法に意欲、関心を持って取り組み、衛生面と安全に配慮した食品の取り扱い、調理操作を身につけている。 c:環境に配慮した食材の選択や調理方法を考え、工夫している。	プリント 実習 定期テスト	実習レポート 定期テスト	グループワーク 実習レポート

	各国料理とコーディネート	①料理の様式 ②テーブルコーディネート	a:各様式別料理の特徴や作法に関するマナーやサービスを知り、食べる人に応じた献立やサービスの方法を判断することができる。 b:季節や食事のテーマに応じた食事空間の演出を判断し、意欲的に演出することができる。	プリント 定期テスト	プリント 定期テスト	グループワーク プリント
3学期	食育と食育推進活動	①食育推進の取り組み ②食文化をみつめる ③食の環境について考えよう	a:食育を家庭、地域、企業はどのように推進しているかに関心を持ち、情報を収集・整理し、主体的に考えることができる。 b:日本の食料自給率の現状と課題・食品ロス原因を理解し、問題解決に向けた取り組みの情報をまとめ発表することができる。 c:食と環境を関連づけて考え、具体的な取り組みにつなげようとしている。	プリント 定期テスト	ワークシート グループワーク（発表）	グループワーク

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度